

ベアーズだよりNo. 8



2025. 12. 1

舞い散る枯れ葉や冷たい風に冬の訪れを感じる頃となりました。園庭や広場では、「よ〜いどんする!」「しっぽとりしよ!」と走ることや、小花や花の種摘み等を楽しんでいます。子どもたちは日々さまざまな成長があり、保護者の方と一緒に見守らせてもらい嬉しく思っています。今月は天候によっては室内遊びが中心になってくるかもしれませんが、思いきり体を動かしたり、冬にちなんだ遊びをしたりして楽しんできたいと思います。



《子どものようす》



ひよこぐみ(0歳児)

園庭に行くと、線路を走る貨物列車や道路を走る大型トラックに興味津々です。指差しをして、“通ってるよ〜”と教えてくれて保育者が「ばいば〜い」手を振ると一緒にバイバ〜イと手を振っています。室内では、ボールやソフトフラフープを“待って〜”と追いかけてようとしたり、手を伸ばして触れようとしたりして繰り返し楽しんでいます。

いすぐみ(1歳児)

「〇〇ちゃんあそぼ〜」「〇〇先生おいで〜」と声をかけて一緒にままごとやブロックなどを楽しんでいます。人形をそっと寝かせて布団をかけたり、抱っこをしてミルクを飲ませる真似っこをしたり…。とっても優しい気持ちにこちらも嬉しくなります。戸外では、カエルやバッタなどに興味津々です。「おった!」と子ども同士で声をかけ合い、見つけた生き物を一緒に観察して楽しんでいます。

うさぎぐみ(2歳児)

「〇〇作ろ〜」とブロックで“家”や“お店”を友だちや保育者と一緒に作って遊んでいます。お店の中には、丸形の木製パズルをクッキーに見立てて焼いて遊ぶ子もいます。“おもしろう!”とどんどん友だちが集まり、店員さんとお客さんが増え、遊びが盛り上がっていました。園庭や広場では、体を動かして遊ぶことが大好きでしっぽ取り、かけっこ、地面に描いた線の上を保育者や友だちと走ることを楽しんでいます。

今月の活動



リズム遊びやマット遊びなどを通して保育者や友だちと体を動かしたり、粘土、パズル、おえかきなど指先を使った遊びをしたりして楽しみたいと思います。

